

～家族のきずなを深め、地域で「家庭」を支える県民ぐるみの運動～

「ひょうご家庭応援県民運動」だより VOL.26

ひょうご家庭応援県民運動とは

県民一人ひとりが家族・家庭の大切さを考え、きずなを深めるとともに、地域で家庭を支える多様な取り組みを推進するため、兵庫県内の地域団体・NPO や企業、各種団体からなる「ひょうご家庭応援ネットワーク会議」が様々な取り組みを展開しています。

平成28年度「お父さん応援フォーラム」の開催

社会全体で子育て家庭を支援するため、2月20日（月）に兵庫県中央労働センターにおいて、『ワーク・ライフ・バランス』をテーマとした「お父さん応援フォーラム」を開催しました。

講演



甲南大学文学部の中里英樹教授が『共存戦略としてのワーク・ライフ・バランス～「女性活躍」と「父親の子育て」をつなぐ～』と題して講演を行い、「ワーク・ライフ・バランスとは、仕事・家庭・コミュニティという3つの領域での負担と資源についての自分の感じ方のことであり、その向上に向けて企業ができることは『仕事の負担を減らす』、『仕事の資源を増やす』、『家族やコミュニティの資源を増やす手助け・働きかけ』である」と話されました。

事例発表

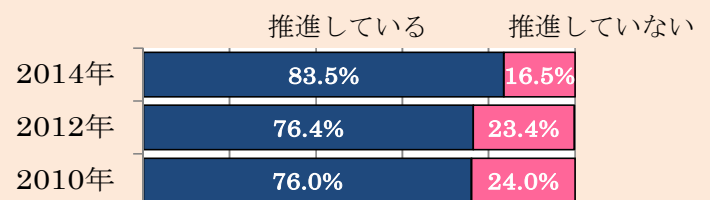


コベルコシステム株式会社が『ワーク・ライフ・バランス推進の取り組み』をテーマに事例発表を行い、「課題は男性社員の育児休業や子の看護休暇等の制度取得率が低いことであり、課題解決に向け、制度周知の強化やセミナー等の実施により男性社員の意識醸成を図ってきた。その結果、少しずつ取得率は上昇しており、今後も育児支援に向けた取り組みを継続、強化していく」と話されました。

ワーク・ライフ・バランスを「経営戦略」と捉えている企業は、8割以上におよんでいます

経団連の調査によると「ワーク・ライフ・バランスを『経営戦略の一環』として推進している」と回答した企業の割合は右図のように推移しています。

ワーク・ライフ・バランスを経営戦略と捉えて推進する企業は、今後さらに増えていくことが予想されます。



出所：一般財団法人日本経済団体連合会
「人事・労務に関するトップマネジメント調査」

作成・発行：ひょうご家庭応援ネットワーク会議（こころ豊かな美しい兵庫推進会議・家庭応援団）
http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac15/ac15_000000275.html

問い合わせ先：ひょうご家庭応援ネットワーク会議事務局（兵庫県企画県民部男女家庭課）
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 TEL 078-362-3169 FAX 078-362-3891
E-mail danjokatei@pref.hyogo.lg.jp

